

廣島縣地理史談

全

特31

324

025974-000-9

特31-324

広島県地理史談

牛尾 敬止/編

M31

ADC-3560



區劃

廣島縣地理史談

第 章 總論

倉品益太郎
牛尾敬止



品治、安那、深津、沼隈、御調、世羅、三谿、三次、惠蘇、四郡及尾道市ヲ合シテ備後國ト云ヒ豊田、加茂、高田、山縣、佐伯、沼田、高宮、安藝、ノ八郡及廣島市ヲ合シテ安藝國ト云フ此二國ヲ政治ノ便利ニヨリテ十六區域

ニ分テ之ヲ總括シテ廣島縣ト云フ各區域内ヲ支配スル役所ヲ市役所又ハ郡役所ト云ヒ縣内ヲ支配スル役所ヲ縣廳ト云フ

位置

東ハ岡山縣備中國ニ北ハ鳥取縣伯耆國島根縣出雲國及石見國ニ西ハ石見國及山口縣周防國ニ接シ南ハ海ヲ隔テ、四國ニ對ス

廣袤

東西凡ソ三十里南北二十八里餘面積五百十四万里アリ戸數凡ソ二十八万、人口百四十万餘アリ

史談

備後ハ上古備中備前美作ト共ニ吉備ト稱ス神武天皇ノ黃薇ト名ツケ給ヒシニ基クナリ成務天皇ノ朝ニ至リテ前中後ノ三國ニ分タル安藝ハ上古ヨリ「あき」ト稱セシガ阿岐ノ字ヲ用ヒタリ郡別郡名ナドモ亦昔ハ今日ト異リシナリ

廣島縣ハ明治四年ニハ安藝ト備後ノ内八郡トニシテ備

位置

後東南部ノ六郡ハ別ニ福山縣トセラレシガ其後度々ノ變リアリテ明治九年ニ至リ遂ニ廣島縣ニ合セラレ以テ今日ノ如クナリタリ

第二章 市郡

第一 備後國

甲奴郡

面積 十九万里
人口 凡ソ二万

東ハ神石郡ニ北ハ三上郡ニ西ハ三谿郡及世羅郡ニ南ハ芦田郡ニ接ス

地勢

山多ク高峻ニシテ低地少シ

市邑
産物

上下町ハ郡ノ稍南部ニ在リ富家多ク市街賑ハシ瓦、疊糸、下駄ヲ産ス

史談

稻草ハ北部ノ小市ニシテ紙、苧、ヲ産ス
古戦國ノ時長谷部氏上下ノ翁山ニ居城シ田總氏稻草ノ
川平山ニ居城シ以テ各其地方ヲ領セリ
上下ハ元錄以後明治維新ニ至ルマデ徳川幕府ノ陳屋ヲ
置キシ地ナリ

神石郡

面積 二十一万里
人口 凡ソ三万

位置

東ハ備中國ニ北ハ奴可郡ニ西ハ甲奴郡ニ南ハ安那品治
芦田ノ三郡ニ接ス

地勢

郡中山多ク東方ニ仙養ヶ原アリ牧牛盛ナリ
油木ハ郡ノ稍北方ニ位シ小畑ハ南部ニアリ本郡ヨリ良
牛ヲ産ス

市邑
産物

史談

小畑ハ維新前久シク奥平氏ノ治所アリシ所ナリ

芦田郡

面積 十二万里
人口 凡ソ四万

位置

東ハ品治郡北ハ神石郡及甲奴郡ニ西ハ世羅郡及御調郡
ニ南ハ沼隈郡ニ連ル

地勢

北部ハ山多ケレドモ南部ハ平坦ナリ芦田川ハ世羅郡ヨ
リ來リ南部ヲ流レテ品治郡ニ入ル

市邑
産物

府中町ハ出口町ニ連リ郡ノ中部ニ在リテ市中賑ハシ葉
煙草專賣所、芦田品治神石甲奴郡役所アリ刻煙草味噌ヲ
産ス

史談

府中ハ昔芦田川ノカハラニシテ市街ハ今ノ國府村ニア
リシガ水野氏ノ時今ノ如ク變リシナリ府中又ハ國府ノ

名ハ備後國府ノ置カレタル所ナルヨリ起レルナリ
五弓雪窓ハ府中ノ人ニシテ經史ニ精シク文章ヲ能クセ
リ福山候ニ召サレテ儒員トナリ明治七年太政官修史局
ニ用ヒラレシガ後職ヲ辭シ歸リテ子弟ヲ教育セリ明治
十八年天皇陛下廣島行幸ノ際侍從ヲ遣ハシ物ヲ賜ヘリキ

品治郡 面積三万里 人口凡ソ二万二千

位置

東ハ安那郡ニ北ハ神石郡及芦田郡ニ西ハ芦田郡ニ南ハ
沼隈郡ニ連ナレリ

地勢

縣内第一ノ小郡ナリ南部ハ安那郡ノ南部ト共ニ穴ノ海
ノ故地ニシテ平坦肥沃ナリ北ニハ蛇園山アリ

市邑
產物

郡ノ西方ニ新市及宮内ノ二小市アリ機織ノ業盛ナリ

史談

宮内ノ吉備津神社ハ推古天皇ノ御代ノ創建ニシテ吉備
津彦ノ命ヲ祀ル櫻山慈俊ユ、ニ勤王ノ兵ヲ起シ其自殺
スルトキ社ヲ燒キタリ今ノ社ハ水野氏ノ再建ナリ
櫻山慈俊ハ後醍醐天皇ノ北條高時ヲ滅ボサントシ給フ
トキ楠正成ニ應シテ共ニ天皇ヲタスケ奉ラントセシガ
正成ノ死スルト聞キ事ノ成ラザルヲ嘆シテ自殺セリ明
治十五年有志者社ヲ櫻山ニ建テ、公ヲ祀ル朝廷正四位
ヲ贈リ且ツ金ヲ賜ヒタリ
綱引金村ハ幼ニシテ父母ヲ失ヒシガ哀ミ慕フコト限リ
ナカリケレバ稱徳天皇其孝ヲ賞シ終身田租ヲユルシ給
ヘリ

位置

東ハ備中國ニ北ハ神石郡ニ西ハ品治郡ニ南ハ深津郡ニ接ス

地勢

市邑

史談

北部ハ山多ケレドモ南部ハ平坦ニシテ肥エタリ
神邊ハ南方ニ在リ綿布ヲ産ス
神邊ハ建武中備後ノ守護淺山氏ノ城ヲ築ケル地ニシテ
山名、杉原、福島、水野ノ諸氏相尋テ此ニ居リ繁盛ナル所ナ
リシガ水野氏福島ニ移リシヨリ次第ニ衰ヘタリソノ城
趾ヲ黄葉山ト云フ
管茶山ハ神邊ノ人ナリ學深ク詩ニ巧ミナリキ福山侯ニ
仕フ教ヲ受クル生徒甚ダ多カリケレバ宮ニ請ヒテ郷校

安那郡

面積七方里
人口凡ソ三万

位置

東ハ備中國ニ北ハ安那郡ニ接シ西ハ芦田川ヲ隔テ、沼
限郡ニ界シ南ハ海ニ臨ム

地勢

縣内第一ノ平坦ナル郡ニシテ土地肥沃ナリ北境ニ少シ
ク山脈アレドモ皆高峻ナラズ

市邑

福山町ハ近來工業ノ盛ナル地トナリ市街益繁盛ニシテ
人口凡一万六千アリ入川アリテ滿潮ノ時ハ小船ヲ通ス

福山區裁判所、廣島縣第二尋常中學校、深津安那郡役所等

アリ此地ヨリ生糸、練綿等ヲ産ス

福山ハ元和年中備後ノ領主水野勝成神邊ヨリ移リテ城

史談

トナセリ

深津郡

面積四方里
人口凡ソ五万

ナ築キシヨリ漸ク繁華ノ地トナレリ水野氏此城ニ居ル
 ヌト五世八十餘年ニシテ松平忠雅之ニ代ハル時ニ元錄
 十三年ナリ寶永七年阿部正邦又之ニ代ハリ百六十餘年
 ノ後十世正桓ニ至リ明治維新ノ改革ニヨリテ之ヲ奉還
 セリ現今外郭ハ取除ケラレタレドモ天主閣ハ猶存シ公
 園トナレリ

部山ハ足利末代ノ將軍義昭ガ居住セシ地ナリ

沼隈郡 面積十三方里
人口凡ソ八万三千

東ハ深津郡ニ北ハ品治郡及芦田郡ニ西ハ御調郡ニ接シ
 南ハ海ニ突出ス

此郡ノ中央ハ昔名方ノ海底ナリシヲ以テ土地概チ平垣

位置

地勢

市邑
産物

ナリ南端ニ阿武兔岬アリ斜ニ田島ニ對ス岩上ニ觀音堂
 アリ眺メ甚メヨシ

柄町ハ東南岸ニアル良港ニシテ市街繁昌セリ西方ニ沼
 名前神社アリ東岸ニ福禪寺アリ福禪寺ノ對潮樓ハ眺メ
 ヨキヲ以テ著ハル東ニ仙醉島アリ公園トナス此地ヨリ
 保命酒及鉄器ヲ出ス

松永ハ松永灣ノホトリニアリテ今津ニ接ス沼隈郡役所
 アリ製塩ヲ以テ著ハル

此郡ニ産スル疊表ハ最モ有名ナリ

熊ヶ峯ハ古ノ高屋島ニシテ水呑村多氣宮ハ神武天皇東
 征ノ時三年間驛ヲ駐メラレテ兵艦糧食ヲ調ヘ給ヒシ宮

史談

趾ナリト云ヒ傳ヘリ

輒ハ神功皇后三韓征伐ノ時御船ヲ寄セ給ヒシ所ナリ
走島ハ元荒地ナリシガ水野氏ノ時村上某家人ヲ率ヒ來
リテ之ヲヒラキ遂ニ一村ヲナシト云フ

御調郡

面積二十方里
人口凡ソ十万九千

位置

東ハ沼隈郡及芦田郡ニ北ハ世羅郡ニ西ハ豊田郡ニ南ハ
海ニ臨ム

地勢

北部ハ山多ク宇根山アリ南ハ平地多ク地味肥ヘタリ海
上ニ向島、因島等アリ

市品
産物

三原町ハ西南隅ニ位シテ小港アリ商業賑ハシク煙草、鑄
物等ヲ産ス三原ノ西ニ西野村アリ梅林ヲ以テ著ハル

史談

市村ハ郡ノ中央ニアリ宇津戸ハ北部ニ在リ共ニ小市ナ
リ宇津戸ヨリ鑄物ヲ産ス

三原城ハ天正中小早川隆景ノ築キテ退隱セシ所ナリ隆
景ハ毛利元就ノ子ニシテ智勇アリ豊臣秀吉征韓ノ時碧
蹄館ノ戦ハ殊ニ目ザマン元和五年淺野氏ノ老臣淺野忠
吉之ヲ守リ十二代忠英ニ至リ維新ノ改革ニアヒ城ヲ返
シ奉リキ

糸崎ハ神功皇后ノ御船ヲ寄セ給ヒテ長井ノ水ヲ汲マン
シ所ナリ今尙其古蹟アリ

世羅郡

面積二十四方里
人口凡ソ三万八千

位置

東ハ甲奴郡及芦田郡ニ北ハ三谿郡ニ西ハ三次郡及豊田

地勢
市邑
産物

史談

位置

地勢

市邑
産物

郡ニ南ハ御調郡ニ連ル

山岳多ク土地高シ西方ニ天神岳アリ芦田川ノ水源ナリ

甲山町ハ南部ニアル市聚ニシテ稍賑ハン世羅郡役所ヲ

置ク

甲山ノ今高野山ハ弘仁中僧空海ノ開基ナリ

三谿郡

面積十三方里
人口凡ソ二万五千

東ハ甲奴郡及三上郡ニ北ハ惠蘇郡ニ西ハ三次郡ニ南ハ

世羅郡ニ接ス

山岳多ク中央ニ岡田山アリ

三良坂ハ北ニ在リ煙草ヲ産ス吉舎ハ南ニ在リ商業稍賑

ハン

史談

位置

地勢

市邑
産物

吉舎ハ後鳥羽上皇隱岐ニ御遷事ノ時ト、マリ給ヒシ地
ニシテ富士山ハ其賞覽アリシ所ナリト云フ

三次郡

面積四四方里
人口凡ソ三万九千

東ハ惠蘇、三谿、世羅ノ三郡ニ北ハ出雲國及石見國ニ西ハ

石見國及高田郡ニ南ハ豊田郡ニ接ス

山岳多クレドモ吉田川西城川等四方ノ諸川中部ニ集マ

リ相合シテ高田郡ノ界ニ沿ヒ石見ニ入リテ江ノ川トナ

ル縣下第一ノ長流ナリ北ニ女龜山アリ女龜山ノ邊鉄坑

多シ

三次町ハ諸川合流ノ所ニ在リ河舟常ニ上下シテ運輸ノ

便ヨク本縣ト島根縣ト往來ノ要路ニ當ルヲ以テ市街賑

ハシク商業盛ナリ三次三谿郡役所、三次區裁判所、監獄等アリ又其東方ニ廣島縣第三尋常中學校アリ産物ハ麻及鮎、鯉、鮭、等ナリ

三次ハ晴日ハ每朝霧深クシテ咫尺ヲ弁セズ高キニ登リテ之ヲ望メバ宛モ海ノ如シ故ニ霧ノ海ト云フ

三次ハ淺野氏ノ治所タリシ所ニシテ淺野氏ノ支族此ニ居ル一凡ソ九十年ナリキ

惠蘇郡 面積三十二方里
人口凡ソ二万六千

位置 東ハ奴可郡ニ北ハ出雲國ニ西ハ三次郡ニ南ハ三谿郡及三上郡ニ接ス

地勢 山多ク地高ク東北ニ吾妻山アリ

(市) 産物

新市ハ北部ノ高原ニ在リ比和ハ其東南ニ在リ共ニ出雲ニ至ル要路ニ當レリ此地方ハ氣候甚ダ寒ク積雪深シ本郡ヨリハ鐵、蠟石ヲ出ス

新市ノ功德寺ハ後鳥羽上皇御西遷ノトキトマリ給ヒシユトアリテ今尙其遺物ナリトテ傳ハレルモノアリ

奴可郡 面積三十一方里
人口凡ソ二万七千

位置 東ハ備中國ニ北ハ伯耆國及出雲國ニ西ハ惠蘇郡及三上郡ニ南ハ神石郡ニ接ス

地勢 山岳重叠シテ土地極メテ高ク西ニ美古登山アリ東ニ多飯ヶ辻山アリ猫山ハ其西ニ聳エ御神山ハ郡ノ西南隅ニ在リ御神山ニハ神橋ノ奇觀アリ岩石高ク帝釋川ノ上ニ

市品

架リ一大石橋ヲナセリ
東城川及西城川ハ共ニ北部ノ山中ニ發シ西條川ハ三上
郡ニ入り東城川ハ神石郡ニテ帝釋川ト合シ備中ニ入ル
成羽川是ナリ

史談

東城町ハ東方東城川ノホトリニ在リ鑄物及醬油ヲ産ス
西城ハ西方西城川ノホトリニ在リ鉄ヲ産ス
東城ハ維新前久シク淺野氏ノ治所アリシ所ナリ

位置

三上郡
面積六万六千
人口凡ソ二万六千

東ハ奴可郡ニ北ハ惠蘇郡ニ西ハ惠蘇郡及三谿郡ニ南ハ
甲奴郡ニ連ル

地勢

北ニハ西條川流レ西部ハ土地低シ上野池ハ周面凡一里

市品

縣下ノ大池ナリ
庄原ハ北部ニ在リ出雲ニ通スル要路ニシテ繁昌セリ奴

史談

可三上惠蘇郡役所、庄原區裁判所アリ多ク生糸ヲ産ス
福島正則領内ヲ巡リテ庄原ニ來リシユトアリ

尾道市
面積凡ソ二万九千

位置

東北西ハ御調郡ニツ、マレ南ハ尾道ノ瀬戸ヲ隔テ、向

島ニ對ス

地勢

地形東西ニ長ケレ北ニ千光寺山ヲ負ヒテ土地甚ダ狹

市況

小ナレバ海中ヲ埋メ立テ、市街ヲ廣ケリ
著名ノ良港ニシテ船舶ノ出入織ルガ如ク商業ノ盛ナル

ユト中國第一ナリ本年ヨリ市制ヲ布カル商業學校尾道

史談
市役所、御調郡役所、尾道區裁判所、監獄等アリ又北ニ淨土寺及千光寺等ノ名刹アリ千光寺ハ山水ノ眺メ最モヨシ此地ヨリ疊表、酢、錨、等ヲ産ス
千光寺ハ千百餘年前ノ創立ニシテ多田滿仲ノ再建ナリ寺内ニ鳥帽子岩アリ傳ヘ云フ古岩上ニ玉アリ其光常ニ海上ヲ照セリ依テ此地ヲ玉ノ浦ト稱ヘリト
淨土寺ハ聖德太子ノ開基ナリ足利尊氏九州ヨリ上ルトキ暫ク此寺ニト、マリテ戰勝ヲ祈リキ

第二 安藝國

豐田郡 面積三十三方里
人口凡ソ十二万四千

位置
東ハ御調郡及世羅郡ニ北ハ高田郡ニ西ハ賀茂郡ニ連リ

地勢
南ハ海ニ向フ

山岳重疊シテ平地少ク北ニ鷹巢山、板鍋山南ニ用倉山アリ沼田川ハ郡ノ西方ヨリ發シ中央ヲ流レテ藝備ノ國境ニ至テ海ニ入ル海上ニ上下大崎島、生口島等アリ

(市邑) 産物

忠海町ハ中央海岸ニ在リテ豐田郡役所アリ市中賑ハシ本郷ハ郡ノ南部沼田川ノホトリ、ニ在ル小市ナリ東方ニ佛通寺ト云フ古刹アリ極メテ幽邃ノ所ナリ

御手洗ハ大崎下島ニ在リテ良港ナリ山上総テ桃林ニシテ花時ノ風光賞スベシ桃實ヲ産ス

瀬戸田ハ生口島ニアリ又賑ハシキ小港ナリ

史談

本郷ノホトリニ高山城趾アリ土肥實平ノ城キン所ナリ

後小早川隆景城主トナリ老ヒテ三原ニ移ル
御手洗ハ神功皇后御船ヲ寄セラレ御手ヲ洗ヒ給ヒキ所
ナリト云フ

賀茂郡

面積四十二方里
人口凡十二万六千

位置

地勢

市物産

東ハ豊田郡ニ北ハ高田郡ニ西ハ安藝郡ニ南ハ海ニ向フ
西條川郡ノ北方ニ發シ西南ニ流レテ海ニ入ル下流廣村
ノ二級瀧ハ直下三十四丈ノ大瀑布ナリ此川ノ西岸ハ廣
キ原野ナリ南方ニ大山アリ野呂山ト云フ
西條町ハ郡ノ中央ニ在リテ賀茂郡役所アリ此邊ヨリ多
ク柿ヲ産ス
竹原町ハ東方海邊ニ在リ富商多ク市中繁盛ナリ竹原區

史談

裁判所アリ
三津町ハ竹原ノ西ニ在リ酒造家多ク良酒ヲ産スルヲ以
テ著ハル
竹原磯宮ノ境内ニ在ル忠孝ノ石ハ百年前唐崎常陸介文
天祥ノ書ヲ寫シテ刻マシメシモノナリ
常陸介ハ磯宮ノ神官ナリ國ヲ思ヒ君ヲ尊ブ志深ク勤王
ノ士高山彦九郎ト交リ厚シ後忠憤慷慨ノアリ遂ニ自
殺セリ
頼山陽ハ竹原ノ人ナリ學博ク詩文ニ長ズ日本外史日本
政記等ヲ著ハシテ君ヲ尊ビ徳川氏ノ政ヲ專ニセルヲ嘆
キシカバ天下人士ノ志氣ヲ動カシ遂ニ徳川氏ヲ倒シテ

王政復古ノ業ヲナスニ至レリ今上天皇之ヲ賞シテ正四位ヲ贈リ給ヘリ其父春水モ亦有名ノ學者ニシテ行儀正シキ人ナリキ

天長年中風早審曆ト云ヘル人アリ能ク父母ニ事ヘ其死スルヤイタリ哀ミテ生ケルニ事フルガ如クス朝廷乃テ田租ヲ免シテ之ヲ賞シ給ヘリ

高田郡

面積三十六方里 人口凡ソ七万四千

位置

東ハ三次郡ニ北ハ石見國ニ西ハ山縣郡及高宮郡ニ南ハ豊田郡及賀茂郡ニ接ス

地勢

南北共山岳多ク中央吉田川ノ沿岸ハ低地ナリ吉田川ハ山縣郡ヨリ來リ三次川ニ合ス北ニ大伏山アリ東南ニ大

市邑物産

土山アリ

吉田町ハ郡ノ中央吉田川ノホトリニ在リ三次廣島ノ要路ニ當ルガ故ニ商業盛ニシテ市街賑ハシ高田郡役所アリ麻ヲ産ス

史談

吉田ハ建武中ヨリ毛利氏ノ城地ナリ十餘世元就ニ至リ俄ニ強大トナリ遂ニ近傍十餘國ヲ併セリ當時吉田ノ繁華ナルコトハ京都ニ次ゲリト云フ慶長年中孫輝元廣島ニ移ルニ及ビテ大ニ衰ヘタリ其城趾ヲ郡山ト云フ元就ノ墓アリ元就ハ武勇ニ秀デシノミナラズ忠君ノ心深ク多クノ金ヲ朝廷ニ獻シテ御入用ヲ助ケ奉リタルコトアリ

キ

位置

東ハ高田郡ニ北ト西トハ石見國ニ南ハ佐伯、沼田、高宮ノ三郡ニ接ス

地勢

縣下第一ノ大郡ナリ其十分ノ九ハ山ニシテ山間僅ニ耕地アルノミ、苅尾山ハ縣下第一ノ高山ニシテ南北両海ヲ望ムベシ太田川ノ水源ハ此山ノ西方ニ在リ此邊ハ冬時積雪一丈餘ニ達スルコトアリ、都谷ハ郡ノ中央ニ在リ山縣郡役所アリ加計ハ西部ニ在リ川船太田川ヲ上下シテ廣島トノ交通運輸ヲ便セリ本地ハ東部ニ在ル小市聚ナリ此郡ヨリ主ニ材木、山繭、扱苧等ヲ産ス

市物産

山縣郡

面積 五十七方里
人口 凡ソ六万五千

史談

火山ハ東北隅ニ在リ吉川元春ノ居城趾ナリ麓ニ其墓アリ

佐伯郡

面積 四十七方里
人口 凡ソ十一万七千

位置

東ハ廣島市及沼田郡ニ北ハ山縣郡ニ西ハ周防國ニ南ハ海ニ面ス

地勢

全郡群山重疊シ北部ニ十方山、鬼ヶ城山東ニ不明山、惠下山南ニ極樂寺山、經筒屋山等アリ惠下山及不明山ハ檜、榎、杉ノ良材ヲ出シ縣下第一ノ森林ナリ大竹川ハ鬼ヶ城山ヨリ發シテ周防ノ國境ヲ流ル水ノ内川ノ上流ニハ水ノ内ノ湯アリ能ク病ヲ治ス海上ニ嚴島、阿多田島、能美島アリ嚴島ハ日本三景ノ一ニシテ北岸ニ嚴島神社アリ満潮ノ時ハ殿廊海上ニ浮ブガ如ク且ツ山水ノ景色四時共ニ絶

市邑
産物

住ナリ
嚴島町ハ賽客遊人ヲ以テ賑ハシク彫刻物、竹木細工ノ名産アリ
草津ハ郡ノ東方海岸ニ在ル小市ニシテ漁業盛ナリ
廿日市町ハ草津ノ西ニ在リテ佐伯郡役所ヲ置ケリ奥筋ノ材木及炭、薪皆此地ニ集マル市中賑ハシ
大竹ハ大竹川ノ口ニ在ル小市ニシテ紙ヲスク業盛ナリ
草津ノ東ナル樽カ鼻ハ神功皇后征韓ノ時樽ヲ傾ケテ兵士ヲ勞ヒ給ヒシ地ナリ
大竹ノ東ナル四十八坂ハ慶應二年幕府ノ兵長州ヲ征伐セシトキハゲンク戦ヒシ所ナリ

史談

嚴島ハ毛利元就ト陶晴賢トノ古戰場ナリ元就大内義隆ノ遺囑ニヨリ其逆臣晴賢ヲ亡ボサント欲シテ此地ニ誘ヒ風雨ノ夜ニ乗シ僅ニ三千ノ寡兵ヲ以テ三万ノ大軍ヲ破リ遂ニ晴賢ヲ亡ボシタリ是ヨリ諸國ノ武士其義勇ニ感シ歸スル者多キニ至レリ
嚴島神社ハ千三百年前ノ創建ニシテ平清盛安藝守タリシ時其構ヘテ廣大ニセリ古來貴尊縉紳ノ參行多ク明治十八年ニ天皇陛下行幸アラセラルレ同廿八年皇后陛下行啓アラセラル現今國幣中社タリ
千疊敷ハ豊臣秀吉朝鮮征伐凱旋ノ時建タルモノナリ

沼田郡
面積 十二方里
人口 凡ソ四万五千

位置

東ハ安藝郡及高田郡ニ北ハ山縣郡ニ西ハ佐伯郡ニ南ハ

地勢

西部ハ森林多ク東南太田川ニ沿フ所ハ低地多ク肥沃ニ

市邑物産

シテ農業盛ナリ東ニ阿武山アリ中部ニ銀山アリ其西ニ

史談

火山アリ松茸ヲ産ス八木ノ梅林ハ有名ナリ
祇園ハ郡ノ東南ニ在リ廣島可部ノ要路ニ當リテ賑ハシ

農事試験場山陽支場アリ此邊ヨリ多ク藍、野菜類ヲ産ス
祇園ハ安藝ノ守護武田氏十餘世ノ治所ナリ城ヲ銀山ニ

高宮郡

面積十方里
人口凡ソ三万八千

地勢

東ハ高田郡ニ北ハ山縣郡ニ西ハ沼田郡ニ南ハ安藝郡ニ

接セリ

地勢

東北ハ山多ク太田川ニ沿ヘル所ハ田野開ケ地味肥ヘタ

市邑物産

リ白木山ハ東部ニ在リ
可部町ハ郡ノ中央太田川ノホトリニ在リテ石見出雲ニ

通スル要路ニ當リ川舟ノ便アルヲ以テ貨物ノ出入多ク

市中頗ル繁盛ナリ此ニ沼田高宮郡役所アリ山繭、紬、鮎等

史談

ハ此地ノ名産ナリ
福王寺山ノ福王寺ハ天長中僧空海ノ開基ニシテ嵯峨天

安藝郡

面積二十四方里
人口凡ソ十四万九千

位置

皇ノ建立シ給フ所ナリ後武田氏之ヲ再興ス
東ハ賀茂郡ニ北ハ高宮郡ニ西ハ沼田郡及廣島市ニ南ハ

地勢

海ニ面ス

西部ハ低地多ク北ニ吳沙々宇山アリ南ニ灰ヶ峯アリ海上ニ似島、江田島、瀬戸、渡子、島及上下蒲刈島アリ

(市邑)物産

廣島水道ノ源水池ハ牛田村ニ在リ裝置頗ル宏大ナリ吳ハ郡ノ南部ニ在リ和庄町最モ繁華ナリ第二海軍鎮守府及安藝郡役所アリ

海田市町ハ郡ノ稍北方ニ在ル小市ニシテ海苔、牡蠣等ヲ出ス江田島ヨリハ多ク沙糖ヲ出シ蒲刈島ヨリハ多ク密柑及石灰ヲ出ス

史談

吳ハモト淋シキ漁村ナリシガ明治廿一年海軍鎮守府ヲ置カレシ以來俄ニ市街ヲナシ益繁華ニ赴ケリ明治廿四

年天皇陛下行幸アラセラレ廿八年皇后陛下行啓アラセラル

江田島ハ明治廿一年海軍兵學校ヲ置カレシヨリ賑ハシクナレリ明治廿四年天皇陛下行幸アラセラレタリ

瀬戸ノ瀬戸ハ昔地峽タリシガ平清盛安藝守タリントキ之レヲ切り開キテ船ヲ通スルニ至レリユハニ清盛塚アリ

府中村ハ古安藝ノ國府ノ在リシ地ニシテ多氣神社アリ神武天皇東征ノ時驛ヲ駐メ給ヒタル埃宮ノ舊跡ナリ

廣島市

面積一万里半
人口凡ソ八万九千

位置

東ハ安藝郡ニ北ハ沼田郡ニ南ハ廣島灣ニ臨ム

地勢

土地縱横各凡ソ四十町古入海タリシヲ以テ平坦ニシテ
只東北部所々ニ丘陵アルノミ太田川ノ下流七派トナリ
ア市内ヲ通貫シ南ニ宇品港及江波港アリ海陸運輸ノ便
甚ダ宜シ

宇品港ハ海ヲ埋メテ築ケル所ニシテ港内水深ク大船巨
船ヲ碇泊スルニ便ナリ

市産

廣島ハ中國第一ノ大都會ニシテ百餘ノ町村相連ナリ市
街甚ダ繁盛ナリ中央ノ舊廣島城ニハ第五師團司令部ア
リ水主町ニハ廣島縣廳アリ廣島市役所其他廣島控訴院、
廣島地方裁判所、廣島郵便電信局、廣島縣師範學校、廣島縣
第一尋常中學校、諸會社、銀行、病院、監獄等建築ノ壯大ナル

史談

モノ多シ東北ニ二葉山公園アリ其傍ニ饒津神社アリ産
物ノ重ナルモノハ傘、建具、海苔、牡蠣等ナリ

廣島ハ古五箇ノ莊ト云ヘル淋シキ村落ナリシカ天正十

七年毛利輝元吉田ノ狹隘ナルヲ以テ新ニ城ヲ此地ニ築

キテ廣島ト名ケ此ニ移リタリ是ヨリ俄ニ繁盛ノ都會ト

ナレリ程ナク慶長五年毛利氏長門ニ移リシ後福島正則

藝備二國ヲ領シテ此城ニ居ルコト二十年次テ元和五年

淺野幸長ノ弟長晟安藝及備後ノ北部八郡ヲ領シテ又此

城ニ居ルコト十一代二百五十餘年ニシテ長勳ニ至リ城

ヲ朝廷ニ致ス

幸長ハ豊臣秀吉朝鮮征伐ノ時加藤清正ト共ニ蔚山ヲ守

リテ戰功アリシ人ナリ其父長政ハ淺野氏中興ノ祖ニシ
テ饒津神社ハ即テ長政ヲ祀ル所ナリ
明治廿七年征清ノ役大憲ヲ此地ニ進メラレ九月十五日
大元師陛下文武百官ヲ率ヒテ御着輦アラセラル第五師
團司令部ヲ以テ大本營ト定メ給フ此ニ於テ此地政令ノ
出ツル所トナリ次テ臨時帝國議會ヲ開カレ皇后陛下皇
太子殿下前後行啓アラセラル且ツ數十万ノ兵士軍夫等
此地ヲ經テ出征ノ途ニ上リ諸國ノ商工亦多ク集リ來リ
市内ノ繁榮混雜ナルコト實ニ未曾有ノコトナリキ既ニ
シテ清國力盡キ遼島半島及臺灣澎湖群島ノ土地并ニ二
億兩ノ償金ヲ納レ以テ平和ヲ請ヒケレバ同廿八年四月

廿七日御凱旋ノ途ニ就キ給ヘリ
宇品港ハ明治廿二年千田貞曉本縣知事タリシ時築キタ
ル所ニシテ只ニ此地方ヲ益スルノミナラズ大ニ軍事上
樞要ノ港ナリ日清戰役中ハ軍艦及御用汽船ノ出入最モ
頻繁ナリキ
往時吉益東洞ト云ヘル良醫アリ初メ武ヲ學ビシガ太平
ノ世其用ヲ可ヲサルヲ知リ志ヲ醫術ニ轉シテ刻苦研究
シ元文五年京師ニ至リテ益其術ニ精達シ大ニ名聲ヲア
ゲ天下第一ト稱セラルトニ至リタリ

第三章 結論

氣候

概シテ寒暑共ニ中和ナレドモ漸ク北スルニ隨ヒテ寒ク
北境ノ地方ハ冬季積雪丈餘ニ及ブコトアリ

地勢

概シテ山多ク殊ニ北部地方ハ高峻ナリ南部地方ノ山ハ
多ク赭山ニシテ森林少シ

川

海邊及諸大川ノ下流近傍ハ低平ニシテ土地肥エ五穀、藍、
綿、等ニ適ス北部ノ諸川ハ漸ク合シテ石見ニ入り南部及
西部ノ諸川ハ南海ニ注ギ東北部ノ諸川ハ備中ニ至ル就
中三次(三十一里)太田(三十里)芦田(二十二里)ノ三川ハ縣下ノ大
河ニシテ舟程亦最モ長ク鮎、鯉、鮭、等ノ淡水魚多シ
海岸ハ屈曲多ク長サ凡ソ八十里ニ及ビ風景宜シク百餘

海

ノ島嶼アリ島地ハ多ク甘藷ニ適ス

生業

一般
農業ヲ主トシ市邑ニ住ムモノハ多ク商業ヲ行フ工業ハ
未ダ盛ナルニ至ラズ

海邊

海邊及島地ハ漁業、航海、製塩、紡績、等ノ業ヲ營ム就中安藝
郡及沼隈郡等ノ漁業御調郡及豊田郡等ノ製塩ハ其最モ
盛ナルモノナリ

北部

北部ハニ樵、獵、坑ノ業ニ從事スルモノ多ク殊ニ備後北部
ハ採鐵ノ業盛ナリ

産物

農産品

米、麥、甘藷、綿、藍、麻、其他密柑、桃、梨、柿、等ニシテ米、麥、ハ縣下第

一ノ産物ナリ

山産品 材木、鑛、薪、炭、等ナリ

水産品 干蝦、乾鰯、海參、牡蠣、鮎、海苔、等ナリ

製造品 煙草、砂糖、塩、疊表、木綿織、紙、傘、酒、保命酒、等ナリ

道路

種別 道路ニハ國道、縣道、里道、ノ三種アリ縣内山多キヲ以テ往

々嶮シキ坂路アレハ國道及縣道ハ皆車ヲ通スベシ

國道 國道ハ東岡山縣ヨリ來リ西山口縣ニ入ル道程凡ソ四十

里アリ其筋ニ當レル市邑左ノ如シ

神邊 今津 尾道 三原 本郷 田万里

西條 海田市 廣島 廿日市 大竹

縣道

縣道ハ數多アレハ主ナルモノヲ舉クレバ左ノ如シ

一、廣島ヨリ石州ニ通スルモノハ祇園、可部、本地、ヲ經テ國界ニ至ルマテ道程凡ソ十七里アリ

二、廣島ヨリ伯州ニ通スルモノハ祇園、可部、吉田、三次、庄原

西城、ヲ經テ國界ニ至ルマテ道程凡ソ卅二里アリ

三、尾道ヨリ雲州ニ通スルモノハ市村、宇津戸、甲山、吉舎、三

良坂、三次、ヲ經テ國界ニ至ルマテ道程凡ソ廿五里アリ

四、福山ヨリ雲州ニ通スルモノハ新市、府中、上下、田房、庄原

比和、新市、ヲ經テ國界ニ至ルマテ道程凡ソ廿七里アリ

五、福山ヨリ伯州ニ通スルモノハ新市、小畑、油木、東城、西城、

ヲ經テ國界ニ至ルマテ道程凡ソ三十里アリ

鐵道

鐵道ハ両山鐵道備後鐵道等計畫又ハ着手セルモノアレドモ既ニ開通セルモノハ神戸ヨリ三田尻ニ至ル山陽鐵道アルノミ本縣下ヲ通セル道程八十六哩其驛ニ當レルモノハ左ノ如ク

大門	福山	松永	尾道	糸崎	三原
本郷	河内	白市	西條	八本松	瀬野
海田市	廣島	横川	己斐	廿日市	宮島
玖波	大竹				

海路

海路ハ甚々靜穩ニシテ各港ニ通シ和船瀛船常ニ往來セ

リ大阪馬關ヲ往來スル瀛船ノ奇泊スル縣下ノ港ハ鞆尾道竹原音戸吳宇品等ナリ又宇品ヨリ吳江田島嚴島及伊豫三津ヶ濱等ニ至ル瀛船アリ

電信

東ハ岡山縣ニ西ハ山口縣ニ通シ北ハ島根縣ニ達ス其他短キ數線アリ左ニ其電信局所在地ヲ市街ノ繁盛ナルモノヨリ順次ニ擧グベシ

廣島	細工町及宇品ノ二局	尾道	福山	吳	鞆	三次
竹原		三原	府中	可部	嚴島	吉田
廿日市		忠海	庄原	東城	上下	松永
甲山		糸崎	加計	廣	江田島	

政治

上古ハ國府ヲ芦田郡國府村及安藝郡府中村ニ置キ以テ各其國ヲ治メ中古ニ至テ平氏ノ所領トナリ次テ源氏ノ所領トナリ足利氏ノ時ニ及ンテハ安藝ハ武田氏守護トナリテ之ヲ治ム後戰國ノ世トナリテ遂ニ毛利氏ノ領スル所トナリ德川氏天下ヲ一統シテ封建ノ治ヲ創ムルニ及ビ福島氏ヲ此二國ニ封ズ後僅カニシテ淺野氏安藝及備後ノ八郡ニ封セラル水野氏備後ノ六郡ニ封セラル既ニシテ松平氏水野氏ニ代リ阿部氏又松平氏ニ代レリ一ハ廣島ニ治スルヲ以テ廣島藩ト云ヒ一ハ福山ニ治スルヲ以テ福山藩ト云

教育

各藩主ヲ大名又ハ殿様ト云フ明治四年全ク封建ノ治ヲ廢シテ郡縣ノ治ヲ布カルニ及ビ藩ヲ以テ縣トナシ其長官ヲ縣令ト云ヒシガ後々今ノ如ク縣知事ト改メラレタリ
藝備文教ノ興リシハ凡ソ百年前ニシテ安藝ニ在テハ頼春水香川南濱頼山陽坂井虎山木原桑宅等備後ニ在テハ菅茶山門田朴齊江木鱒水五弓雪窓等ノ學者前後輩出セリ以テ文學ノ隆ナリシヲ見ル可シ而シテ此等ノ學者多クハ或ハ藩校ニ勤メ或ハ家塾ヲ開キテ子弟ヲ教育セリ維新以後教育ノ事益盛大ニ赴キ今ヤ到ル處トシテ學校ノ設ケアラザルナキニ至ル是亦實ニ今上天皇陛下ノ御

恩澤ナリ豈ニ辱ナキコトニ非スヤ

明治卅一年七月十五日印刷
全 年七月廿五日發行

定價金拾四錢

編者 牛尾 敬止

鳳島縣甲奴郡上下町貳百六拾三番地

發行者 長 轍 二

全縣全郡全町四百八拾六番地

印刷者 家 久 彌 七 郎

全縣全郡全町五百貳拾貳番地

發賣所 長 商 店

全縣全郡全町四百八拾六番地

